

ふじみだより



令和2年8月号

8月に入り、ようやく夏らしい天候となりましたがいかがお過ごしでしょうか？富士見台特養では、感染防止対策を継続しているため、ボランティアによる活動も充分にできない状況が続いていますが、そんな中で、今回は入居されているお客様と一緒に短歌をつくりました！！

皆様それぞれの思いなどが詰まった素敵な短歌ばかりなので、掲載させて頂きます！！

ぬばたまの 夜のしじまに
ふと思う 亡き父母の
笑顔のやさしさ

たなばたや 笹をかざつて
たなばたや 家族に会いたい
熱い思い出

我が身体 介護されるより
介護したい 明るい笑顔で
リハビリ励む

〇〇さん 朝のあいさつ
待つてるよ 元氣になつて
戻ってきてね（入院中の方へ）

目が覚めて 今日も介護
されるより どなたか介護
してみたい

おいしいね 何食食べても
飽きないね また食べたいね
元氣で一日過ごしましょう

会いたいな 会いたいなあど
想いわく やさしいパパよ
ずっと愛してる

リハビリや ベッドの体操
身になった 車いすも
なんのその

いとせめて 父母への想い
常にあり 夜端に目覚めて
ふと涙する

風あびて 歩いてどこか
行きたいな どこ行こうかな
ずっと思案中

サツマイモ みんなで水を
やるときも 秋のしゅうかく
楽しみに待つ

コロナには 負けてたまるか
朝の五時 ベッドの上で
がんばるばあさん

色々と 思う心に
水面草 さわやかな風
昇る日も指す

ハーモニカ 演奏したい
いつの日か うまくやりたい
みんなの前で

施設からのお知らせ

- ・7月27日(月)に理容を行いました。8月は6、24日に予定しています。
- ・7月28日(火)にご希望された方とフラワーアレンジメントを行いました。
- ・8月も事前予約制の面会を継続させていただきます。外出や外泊等のご希望もあるかとは思いますが、感染症予防の観点から当面の間はご遠慮いただくようお願い申し上げます。



今月のリレーエッセイは「 日下部 寛 」さんです。



皆様初めまして。今年度より関町特養から異動して参りました日下部寛(くさかべひろし)と申します。関町特養には約8年半在籍していました。何かと暗い話題が多い世の中ですが、施設で生活されているお客様に明るく過ごして頂ける様、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

では簡単に自己紹介をさせていただきます。現在、妻と1歳8か月の息子と3人で暮らしています。介護士になる前は飲食店で調理の経験があり、その為か我が家の食事はほぼ私が担当しています。栄養バランスがよく、息子が喜んで食べてくれる献立を考えるのが結構大変で、主婦の皆様の苦勞が身に染みる今日この頃です…

新型コロナの影響で息苦しい生活を強いられていますが、今はグッと我慢し、事態が終息した際は家族で色々な所へ行きたいと思っています。

共にこの苦難を乗り越え、明るい未来に変えて行きましょう！

※写真のメニューは、和風ごぼうサラダ・つみれ汁・チャプチェ・納豆ご飯です。

次のバドンは「 山本 諒 」さんにパスします！